

令和7年度第3回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和7年6月24日（火） 午後6時30分から午後8時30分まで
会 場 伊豆市役所中伊豆支所 教育委員会室
出席者 佐藤雅彦委員、勝呂留奈委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員
鈴木洋一教育長
委員及び傍聴人以外の出席者
教育委員会教育部
部長 小塚剛、学校教育統括監 三田治樹、学校教育課長 塩谷俊一、
社会教育課長 森嶋哲男、学校教育課主幹 小澤真紀、
学校教育課主査 高田良子

1 開 会 （鈴木教育長）

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

（1）前回教育委員会以降の主な行事等

5月28日 田方地区教員研修協議会委員会、田方地区教育長会
※2市1町教育委員情報交換会
30日 伊豆中央警察署管内防犯協会総会
6月1日 修善寺小運動会
2日 伊豆市就学支援委員会①
6日 6月議会（初日）
8日 地区対抗バレーボール大会（混合）、22日（男子）
9日 市内校長会
10日 ～12日 6月議会一般質問
13日 市町駅伝大会説明会 19時～
15日 田方地区PTA指導者研修会（伊豆中学校）
16日 総合計画策定委員会
17日 市内校長年度当初面談①、19日②
18日 議会（議案質疑）
20日 議会（教育厚生委員会）
21日 ～22日 中体連田方地区大会
24日 6月定例教育委員会

(2) 今後の予定

6月25日	総合計画審議会
26日	田方地区学校保健会総会
28日	～29日 中体連地区大会、教員採用2次試験
30日	6月議会（最終日）、修東小学校指導訪問
7月2日	市内校長会
3日	社会を明るくする運動
4日	県教育長との情報交換会
7日	青少年問題協議会、中伊豆小学校指導訪問
8日	静東管内教育長会
10日	慶応義塾大学日印研究所との包括連携協定調印式
11日	夏の交通安全運動街頭指導（中止）
17日	田方地区学校保健会理事会
18日	田方地区高校の在り方協議会、スポーツ審議委員会
23日	市内小中義務教育学校終業式
31日	市センター総会、7月定例教育委員会（伊豆中学校）

(3) 市内小中学校の様子について

【生徒指導に関すること】

- ・ SNSがらみの問題行動が複数発生している。

【不登校について】

- ・ 保護者から転校の相談を受け、夏休み明けに新たな学校へ通えるように動いている。

【その他】

- ・ 鹿による学級農園の被害があった。
- ・ 牧之郷駅を通学で利用する子供たちの駅での待ち方について、保護者から心配の声が寄せられており、待ち方について一定のルールを設けたいとの話が学校からあった。
- ・ 教育内容や通学事情、家庭環境などを理由に区域外就学や体験入学を希望している児童生徒がいる。
- ・ 中体連が始まり、すでに陸上は東部大会が終了した。
- ・ アメリカの休業期間に一時帰国する生徒を聴講生として受け入れる。
- ・ 伊豆中カフェの運用が開始し、バス待ちに活用している。
- ・ 伊豆タイムが本格的に始まり、隔週水曜日に英会話とXRを活用した防災教育が行われる。
- ・ 生徒主体によるインスタグラムでの学校紹介の広報活動が始まった。
- ・ 昨年度、中伊豆中学校で試行した「いずローカルクラブ」について、伊豆中学校と土肥小中一貫校で9月から運用を開始する。

教 育 長：例年この時期に外国から一時帰国する子どもたちが、日本の学校や文化に触れる目的で体験入学や聴講生として学校で受け入れている。市内の学校生活については4月当初の緊張感がほぐれてきて、6月にもなると少しずつトラブルが発生している印象だ。

教育委員：SNS上で確認された事案について、ネットリテラシーの教育は家庭においても必要である。日ごろ指導にあたっている先生方の尽力に感謝している。子どもたちだけでなく、先生方も気持ちよく働けるような環境づくりをお願いしたい。

教 育 長：生成AIについては当初からフェイク画像等の悪用が心配されていた。

教育委員：フェイク画像は中学生でも簡単に作れてしまう状況にある。

教 育 長：今後も情報モラルに関する教育を充実させていきたい。

教育委員：最近、家庭で教えるべきことまで学校に求める保護者の様子が見受けられる。子ども・保護者・教員の関係性を見直し、家庭でも子どもと真剣に向き合う機会を設けてほしい。

教育委員：先生方が対応する案件は多岐に渡り、手一杯になってしまうことが懸念される。子どもたちへの教育という本来の業務以外は、専門家に頼れるような仕組みがあるとよい。

教育委員：SNSに関するトラブルについては、学校での指導だけでは当事者の子どもに十分に伝わらない場合も考えられる。必要に応じて、関係機関への相談も検討することが望ましい。問題行動を繰り返さないよう、自身の行為の重大性を理解させることが重要であり、周囲への影響も踏まえ、状況に応じた適切な対応が必要ではないか。

統 括 監：指導すべき点は、駄目なものは駄目と明確に伝え、学校で解決できない難しい事案については関係機関とも連携し対応していきたい。

教 育 長：警察関係者OBとしての知識を活かした、スクールサポーターが窓口になって学校でのトラブルについて相談にのってくれることもある。

教育委員：子どもが直接スクールサポーターに相談することもできるのか。

統 括 監：スクールサポーターは定期的に学校を訪問しており、そこから関係機関に繋ぐこともできる。また保護者が直接関係機関に相談することもできる。

【令和7年度第1回伊豆市就学支援委員会判定について】

- ・ <学校教育統括監より>
- ・ 第1回伊豆市就学支援委員会が開催され、児童生徒に関する個々の就学に関する方向性などについて審議が行われたことを説明する。

4 議事

議案第12号 令和7年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について

学校教育課長より、一人親世帯や非課税世帯など、経済的に厳しい状況にある家庭の児童・生徒を準要保護児童生徒として認定し、学用品の購入や給食費、修学旅行費など、学校生活に必要な費用の援助を行っていること、令和7年度は、名簿に記載の事由に該当する児童生徒を認定することについて説明をした。また、家族の所得確定により申請時期が6月となったが、4月に遡って適用されることが併せて説明された。資格認定について審議を行い、上記説明の後、特に意義がなく承認された。

5 報告・連絡事項

社会教育課 報告事項

＜社会教育課 7月の行事予定について＞

- ・ 社会教育課長より7月の行事予定について説明する。

6 意見交換会

修善寺地区4小学校の在り方について

- ・ 学校教育課長より修善寺地区4小学校の在り方について、アンケート結果や学校別児童数の推移などの資料に基づき、現時点での検討内容を説明し、意見交換を行った。

7 その他

議会報告について

- ・ 教育部長より、令和7年伊豆市議会6月定例会の一般質問と答弁概要について報告する。

8 次回教育委員会

次 回：令和7年7月31日（木） 16時30分～ 伊豆中学校（夏季センター総会終了後）

次々回：令和7年8月25日（月） 18時30分～

9 閉会（教育長）